Press Release

2026年4月23日（木）

Exabeam Japan 株式会社

ExabeamのABA（Agent Behavior Analytics）が Google Cloud AIエージェントエコシステムに対応

Google CloudのAgent Development Kitで作成されたエージェントとマルチエージェントワークフローに対して、近くリリースされるGoogle Agent Gatewayを介して包括的な可視化と異常検知が利用可能に

コロラド州ブルームフィールド、2026年4月22日 – Agentic Enterprise （AI エージェントが人と協働して業務を自律的に進める企業モデル）向け行動インテリジェンスのリーダーである Exabeam は本日、Google Cloud の Agent Development Kit（ADK）で作成されたエージェント向けの新たな Exabeam エージェント行動分析（ABA）機能と、Google Agent Gateway との統合フレームワークを発表しました。これにより、Exabeam はエージェンティックワークフローを導入する企業のセキュリティ保護の最前線に立つことになります。Exabeam ABA はこのアップデートにより、Gemini Enterprise、カスタムエージェント、およびマルチエージェントワークフローを含む Google のエージェントエコシステム全体に対応できるようになりました。

企業がエージェントベースのアーキテクチャを導入してワークフローと意思決定を自動化するにつれて、セキュリティチームは自律エージェントの動作、相互作用、データアクセスに対する可視性の低さに直面するようになりました。

エージェントは人間の内部関係者と同じ権限レベルを持つものとして扱われることが多いため、マルチエージェント環境ではシステム間で連動する活動によって新たなリスクが生まれ、可視性の問題がさらに悪化します。

Exabeam ABA は、統合された可視化、行動ベースラインの策定、異常検知、エージェント間の相関分析を提供することでこれらの課題に対処し、個々のエージェントとマルチエージェントワークフローの両方についてリスクを検知・調査します。

Google Cloud の Agent Development Kit（ADK）がサポートされたため、独自に作成するカスタムエージェントの開発から本番稼働までセキュリティを確保できるようになりました。Exabeam ABA は、これらのエージェントの動作、相互作用、および時間経過による進化について深いインサイトを提供し、セキュリティを犠牲にすることなく、イノベーションを確実に推進できるようになります。

Exabeam のチーフ AI＆プロダクト・オフィサー、スティーブ・ウィルソンは次のように述べています。「エージェンティック AI により、アプリケーションの作成と運用が根本的に変化しています。Exabeam は、Google Cloud の Agent Development Kit（ADK）で開発されたエージェントを対象に含めるようにエージェント行動分析機能を拡張し、セキュリティチームがインテリジェントエージェントのライフサイクル全体を通して信頼性と可視性を維持できるようにしました」

リゾート・ワールド・ラスベガスの IT セキュリティ部門でアーキテクトを務めるエリック・サンタクルーズ氏は次のように述べています。「ビジネスに導入する AI エージェントが増えるにつれて、それらのエージェントがどのように行動してシステムやデータと相互作用しているか、そして潜在的リスクがどこに潜んでいるかを明確に理解する必要に迫られました。Exabeam がエージェント行動分析で行っていることは、まさに私たちが求めていた種類のイノベーションそのものです。Exabeam エージェント行動分析は、AI 導入の増加に伴い組織が直面するようになった課題に対処し、我が社が事業運営のあらゆる面で AI からさらに多くの価値を得ながら安全に前進できると確信させてくれます」

Google の Agent Gateway との統合により、エージェント行動分析がカバーする範囲がマルチエージェント環境にまで拡大しました。Exabeam ABA は、分散システム全体を対象に、エージェント間の相互作用を取り込んで分析し、ワークフロー関係をマッピングし、異常なパターンを特定します。その結果、複数のエージェント間で連動する行動や意図しない行動から生まれるリスクをセキュリティチームが検知できるようになります。

Exabeam エージェント行動分析は、Exabeam New-Scale Security Operations Platform に完全に組み込まれており、追加コストなしで利用できます。詳細については、www.exabeam.com をご覧ください。

Exabeamについて

Exabeamは、Agentic Enterprise （AIエージェントが人と協働して業務を自律的に進める企業モデル）向け行動インテリジェンスのリーダーです。組織がデジタルワーカーを導入し、機械のスピードで行動する敵に直面している今、Exabeamはエージェントを活用した分析によって、人間と人間以外の内部関係者の行動を両方とも理解し管理します。Exabeamは、統合されたExabeam Novaサイバーセキュリティエージェントにより、人間とエージェント両方による内部脅威をカバーし、より高速かつ正確な脅威の検知、調査、対応（TDIR）を実現する、業界でも実績のある柔軟なソリューションを提供します。ユーザーとエンティティ行動分析（UEBA）のパイオニアであり、エージェント行動分析（ABA）のイノベーターであるExabeamは、リスクの低減、デジタルワーカーの保護、セキュリティ運用の迅速化を実現するベンダーとして、世界中の3,000社以上の企業から信頼されています。詳細については、www.exabeam.comをご覧ください。

Exabeam：真のインテリジェンス（Real Intelligence）、確かなセキュリティを（Real Security）、かつてない速さで（Real Fast）

【本プレスリリースに関するお問合せ】
10Fold Communications
Exabeam@10fold.com